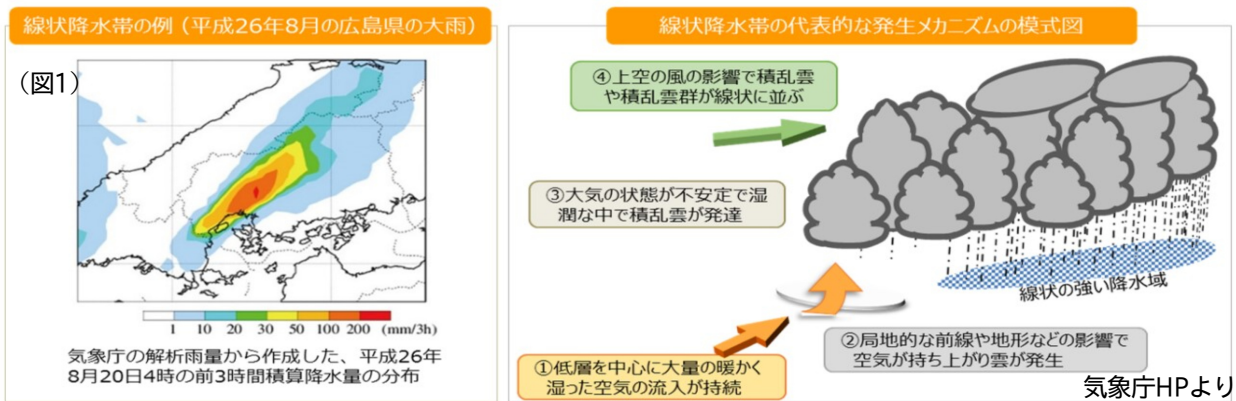


◆2023年9月27日発行ラインナップ◆
 ・線状降水帯・異常高温に注意！
 ・津軽平野にそびえる岩木山

線状降水帯・異常高温に注意！

近年、よく耳にする「線状降水帯」。気象庁のホームページによると「次々と発生する発達した雨雲(積乱雲)が列をなした、組織化した積乱雲群によって数時間にわたってほぼ同じ場所を通過又は停滞することで作り出される、線状に伸びる長さ50~300km程度、幅20~50km程度の強い降水をともなう雨域を線状降水帯と言います。」とし、気象情報において使われている。

線状降水帯の発生は「図1」がメカニズムといわれているが未解明な点も多く、今後も継続的な研究が必要不可欠のようだ。気象庁によると、線状降水帯による大雨の正確な予測は難しく、線状降水帯が発生しなくても大雨となる可能性が高い状況で、半日前から「線状降水帯による大雨の呼びかけ」をおこなっている。



今年も九州や中国地方、直近では秋田県で発生し、大雨のみならず洪水や土砂崩れなどの大きな災害をもたらした。農業被害も随時発表されるが厳しい数字になるだろう。気象庁が発表する気象情報や市町村の避難情報に敏感にならざるを得ない気象環境になってきている。また、梅雨明け後は気温においても体温に近い異常な高温を経験するようになった。気象庁は「過去に経験した現象から大きく外れた現象で、人が一生の間にまれにしか経験しない現象」を「異常気象」といい、それぞれの地点において1991年から2020年の30年間の気温から求めた平年値と標準偏差を基準にして、平均気温が異常かどうかで「異常高温・異常低温」と判断している。今年も日本のみならず欧米や中国など世界各地で「異常高温」が発生し、世界気象機関(WMO)は超高温による死亡リスクが高まっていると警鐘を鳴らした。(2023年7月18日)

線状降水帯も異常高温も防ぎ手立てはなく、それらもたらす災害に備えて、いかに災害リスクを少なくする準備をするかが大事になってくる。また台風シーズン終盤でもあり、気象情報・避難情報(図2)を正しく理解し自ら判断して行動することが求められる。

「備えあれば憂いなし」

気象状況	気象庁等の情報		市町村の対応	住民がとるべき行動	警戒レベル
数十年に一度の大雨	大雨特別警報	災害切迫	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保!	5
大雨の数時間~2時間程度前	土砂災害警戒情報	危険	避難指示	危険な場所から全員避難	4
	高潮特別警報	危険	第4次防災体制	危険な場所から高齢者等は避難	
大雨の半日~数時間前	大雨警報	警戒	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難	3
	高潮警報	警戒	第3次防災体制	危険な場所から高齢者等は避難	
大雨の数日~約1日前	大雨注意報	注意	第2次防災体制	自らの避難行動を確認	2
	高潮注意報	注意	第1次防災体制	自らの避難行動を確認	
	早期注意情報		第1次防災体制	災害への心構えを高める	1

(図2) 「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

～津軽平野にそびえる岩木山～

青森県西部に広がる津軽平野のどこからでも見える岩木山(いわきさん)は標高1,625mの独立峰で、その雄大な姿から津軽富士とも呼ばれています。ゆえに古来より津軽の人々の厚い信仰を集めており、「お山」「お岩木様」と尊称され、麓には岩木山(いわきやま)神社を始め多くの神社があります。

岩木山神社では毎年旧暦8月1日(2023年は9月15日、2024年は9月3日)に五穀豊穡と、家内安全の感謝と祈願を込めて日の出前に集団登拝する「お山参詣」という行事も催されており、そのお祭りは3日間にわたって続きます。

その岩木山で有名な農産物に、リンゴはもちろんのことですが「嶽(だけ)きみ」があります。嶽とは津軽山麓の嶽地区のことであり、きみ(※)とはトウモロコシを意味する言葉です。(※とうもろこし→とうきび→きび→きみ)

嶽きみの特長は糖度が非常に高いことで、約20度とバナナ程の甘さにまで上がります。これは嶽地区が寒暖差の激しい気候であることが一因であり、一般的に作物は昼夜の寒暖差が大きいほど甘味を蓄えることができます。これは昼に光合成で作った糖分を、夜が涼しければ消費しづらくなるためと考えられています。

トウモロコシの特徴として、収穫後から急激に甘味が落ち常温だと4日後には半減すると言われるほど鮮度の低下が早いことが挙げられます。これはトウモロコシの中の酵素が甘い糖分を甘くないデンプンに変えているからであり、加熱して酵素を失活させるか低温で保存して酵素の働きを鈍らせると甘味の減少を抑える事ができます。筆者もトウモロコシを入手した際はできるだけ低温で持ち運び、すぐに加熱処理するように気を付けています。茹でも良いですが、皮を1周だけ残してラップを巻き、電子レンジ500Wで5分程1本ずつ加熱するのが風味とビタミンを逃さないのお勧めです。

理想は朝取りのものをすぐに食べる事ですが、産地以外だとなかなかそれは叶わないところです。現地では収穫の最盛期であるお盆過ぎから9月中旬にかけては各所に露店が立ち並び、生や茹での嶽きみを販売しています。岩木山麓には世界文化遺産であり縄文時代のストーンサークルがある大森勝山遺跡や、嶽温泉を始めとした様々な泉質の温泉もあるので近くをご旅行の際は足を延ばしてみたいかたがでしょう。

なお、付近には穏やかな肥効を特長としたトモエ化成肥料を始めとする当社製品をお取扱いいただいている販売店様もいらっしゃいます。この場をお借りして日頃の御礼を申し上げます。(東京支店)



岩木山神社



岩木山

朝晩の気温も下がり、日中も比較的過ごしやすくなったように感じます。

行楽シーズンにもなりますので、美味しいものを沢山食べて「食欲の秋」を満喫しましょう。

編集事務局：田口、山内

電話：03-5275-5511/E-mail：macjournal@mcagri.co.jp

URL <http://www.mcagri.jp>